

神奈川県精神医学会

第170回例会

2019年2月16日（土）

13時30分－

会場：AP横浜駅西口



学会事務局：横浜市立大学医学部精神医学教室内
〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9



会場：AP横浜駅西口

横浜市西区北幸2-6-1 横浜APビル4階

(※ビル1階はスターバックスコーヒーです)

TEL 045-411-5109 (代表)

★交通アクセス★

JR東海道線・JR京浜東北線・JR横須賀・総武線「横浜」駅西口徒歩6分

横浜市営地下鉄「横浜」駅徒歩約3分・東急東横線・みなとみらい線「横浜」駅徒歩約6分、

相模鉄道線「横浜」駅徒歩約5分、京浜急行線「横浜」駅徒歩約6分

学会員の方は参加費無料です。受付けをお済ませの上、ご参加ください。

非会員の方は、学会参加費(1000円)を受付けの際にお支払いください。

本学会は日本医師会生涯教育講座認定学会です。

ご希望の方には受付にて、参加証をお渡し致しますのでお申し出下さい。

本学会では、精神科専門医制度の単位は取得できません。予めご了承くださいますようお願いいたします。

演題発表用の資料は、Microsoft PowerPointで作成したファイルのみ、お受けいたします。

電子ファイルは一般演題1 演者の方は13:00、一般演題2 演者の方は14:00に受付へお持ちください。

演題発表時にはCOI(conflict of interest)に関して、開示をお願い致します。

当日の発表用スライドに、下記URLの基準(日本精神神経学会のHP)をご参照の上、

明示をお願い致します。

【 https://www.jspn.or.jp/modules/about/index.php?content_id=22 】

併せて当日までに神奈川県精神医学会誌掲載用の抄録(800字以内)を電子ファイルでご提出ください。

【 提出先E-mailアドレス：kanasei@yokohama-cu.ac.jp 】

一般演題はプレゼンテーション 8分、質疑 2分です(時間厳守)。

学会に関するお問い合わせは、

会場ではなく、神奈川県精神医学会事務局までお願いします。

事務局：横浜市立大学医学部精神医学教室内

電話：045-787-2667 FAX：045-783-2540

担当：浅見

神奈川県精神医学会例会

一般演題1（13時30分ー）

座長：須田 顕（横浜市立大学医学部精神医学）

1. 入院中に入水自殺を図った重度うつ病患の一例

義井 真, 伊津野 拓司, 福井 英里, 村田 和浩, 大山 浩司, 和田 直樹, 岩井 一正
神奈川県立精神医療センター

2. 炭酸Li長期内服中に甲状腺機能亢進症を認めた双極性感情障害の一例

鈴木 洋久^{1,2)}, 山田 浩樹^{1,2)}, 沖野 和磨^{1,2)}, 瀬戸 詩織^{1,2)}, 松信 亨^{1,2)}, 南 壮介^{1,2)},
野崎 伸次^{1,2)}, 岩波 明²⁾, 稲本 淳子^{1,2)}

1) 昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター

2) 昭和大学精神医学講座

3. 当院における物忘れ外来の特徴について

俵 美河¹⁾, 平川 和重¹⁾, 和田 左保¹⁾, 服部 早紀²⁾, 佐伯 隆史¹⁾, 福島 端¹⁾, 山口 登¹⁾

1) 医療法人誠心会 あさひの丘病院

2) 横浜市立大学医学部精神医学教室

4. 当院における高齢者措置入院の特徴について

平川 和重¹⁾, 俵 美河¹⁾, 和田 左保¹⁾, 服部 早紀²⁾, 佐伯 隆史¹⁾, 福島 端¹⁾, 山口 登¹⁾

1) 医療法人誠心会 あさひの丘病院

2) 横浜市立大学医学部精神医学教室

5. 横浜市立大学精神医学教室における岩手こころのケアセンター支援活動の報告

野本 宗孝¹⁾, 六本木 知秀¹⁾, 許 博陽¹⁾, 吉田 晴久²⁾, 青木 直哉²⁾, 須田 顕³⁾,
浅見 剛³⁾

1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター

2) 横浜市立大学附属病院 精神科

3) 横浜市立大学医学部精神医学

神奈川県精神医学会例会

一般演題1（14時30分ー）

座長：都甲 崇（いなほクリニック）

6. 70代で発症した遅発性統合失調症の一例

奥 義起, 吉田 晴久, 野口 信彦, 秋山 ゆき乃, 千葉 直子
横浜市立大学附属病院 精神科

7. デュロキセチンが著効した身体表現性疼痛性障害の一例

清登 健太, 青木 直哉, 大石 泰史, 有賀 直庸, 石井 美緒
横浜市立大学附属病院 精神科

8. 初期にせん妄を疑われた非痙攣性てんかん重積の一例

野口 信彦¹⁾, 吉田 晴久¹⁾, 奥 義起¹⁾, 秋山 ゆき乃¹⁾, 石井 美緒¹⁾, 千葉 直子¹⁾, 浅見 剛²⁾
1) 横浜市立大学附属病院 精神科
2) 横浜市立大学医学部精神医学

9. 過食排出行動のコントロールに難渋した児童思春期の一例

秋山 ゆき乃¹⁾, 吉田 晴久¹⁾, 奥 義起¹⁾, 野口 信彦¹⁾, 戸代原 奈央²⁾, 千葉 直子¹⁾,
青山 久美²⁾, 藤田 純一²⁾
1) 横浜市立大学附属病院 精神科
2) 横浜市立大学附属病院 児童精神科

10. 単一精神病論は、現代の精神医学の役にたつか？

岩井 一正
神奈川県立精神医療センター